

事業所名

こども発達サポート ウィンクルム

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念	『ウィンクルム』とは、ラテン語で『絆・つなぐ』という意味を表す。自閉スペクトラム症をもつこども達とその家族、また彼らを取り巻く人々や地域社会との繋がりを大切に、エビデンスに基づいた支援方略を用いながら、自閉スペクトラム症をもつ人たちが質の高い人生が遅れることを目指し、発達支援に取り組んでいく。質の高いサービスを提供できるよう、誠実に対応し、日々の研鑽に努めていく。		
支援方針	一人ひとりの学習スタイルに合わせた発達支援 (お子様一人ひとりの状況・ニーズに応じて、先を見据えた具体的な支援計画を作成し、お子様の学習スタイルに合わせた発達支援を提供)		
営業時間	8時45分から	17時0分まで	送迎実施の有無 あり なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	生活習慣や生活リズムの形成の為に自立的な行動習慣の獲得を目指す 基本的な生活スキルの獲得	
	運動・感覚	自身の保有する感覚の活用及び、感覚特性への対応 感覚の補助及び代行手段の活用 ヨガを活用して自身のボディイメージの獲得を目指したり、呼吸法を知ることによって安定した心と身体を維持する	
	認知・行動	発達段階に応じた課題を使って、知覚だけでなく推理や判断、記憶等の機能を育てる 行動パレットや感情メーター等を活用することで、自己認知力を高め問題行動への予防や対応につなげる	
	言語 コミュニケーション	こどもに応じて絵カード交換式コミュニケーションシステムを活用し、自発的コミュニケーション力を伸ばす コミック会話やソーシャルストーリーズを活用し、言語の受容と表出及び人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得を目指す	
	人間関係 社会性	先生と遊びから始めてお友達との関わりへ発展させることで社会性の発達を育てる	
家族支援	保護者の心的不安等の聞き取りを随時行いながら、家庭での関わり方の相談を受けたり、手だての提案をする。利用のたびに直接話す時間を設けている。	移行支援	保護者から聞き取りを行い、小学校の生活がイメージできるように個別に情報提供を行う。 小学校等への移行支援会議の参加
地域支援・地域連携	園や他事業所との情報提供や見学の受け入れ、園への訪問を行う 専門家や保護者向けの研修会の開催	職員の質の向上	勉強会や研修（社内・社外）、学会参加、資格取得の推進
主な行事等	季節に応じた制作活動や感覚遊び 発達段階に応じた課題制作を実施		